

学年	教科	単元名	児童	場所	指導者
4年	社会	水はどこから	4年1組34名	4年1組教室	近田 歩実

1 単元について

単元マップ

子供の深い学びの姿

飲料水を供給する事業は、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解し、地域社会の一員として自分たちにできることを考えようとする。

解決・まとめ
 水は貴重な資源であり、大切にしなければならないことが分かり、地域社会の一員として、自分たちにできることを考えることができる。⑩

単元を通じた学習過程
まとめる 広げる

知識・技能「何がわかるようになるか・何ができるようになるか」

水道の水と川の水を比較することで、学習問題をつくり、問題を解決するための見通しをもつことができる。①

問題設定

毎日使う水がどこからどこを通過して自分たちのもとに届くのか、水の経路を調べる。②

配水池には、安定して水道に水を送る働きがあり、浄水場には、川の水をきれいにする仕組みがあることが分かる。③④

浄水場を見学することで、その仕組みについて理解を深め、働く人々が、安全でおいしい水を作るためにさまざまな工夫や努力をしていることが分かる。⑤⑥⑦

ダムや森林を守る人のおかげで、豊かできれいな水が安定して供給されていることが分かる。⑧

水の循環をまとめることで、飲料水を供給する仕組みや働く人々の工夫や努力を関連考とすることができる。⑨

活用

習得・活用・振り返り

身に付けさせたい用語・語句

- ・川
- ・ダム
- ・山
- ・水をきれいにする所

- ・水の経路
- ・浄水場
- ・配水池
- ・ダム

- ・配水池の高低差の利用
- ・水質検査

- ・ダム
- ・豊かできれいな水
- ・水資源

- ・浄水場の仕組み
- ・安全
- ・働く人々の工夫や努力

- ・健康な生活の維持
- ・下水処理場
- ・水の循環

単元を通じた学習過程
つかむ 見通す

単元を通じた学習過程
追究する

本単元で育てたい資質・能力

【知識・技能】

- 飲料水を供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。
- 見学・調査したり、具体的な資料を活用したりしてまとめること。

【思考力・判断力・表現力等】

- 飲料水の供給のための事業の様子を捉え、それらの事業が果たす役割を考え、表現すること。

【学びに向かう力、人間性等】

- 飲料水を供給する事業について、主体的に学習問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考えて学習したことを社会生活に生かそうとする態度を育てるとともに、水をつくり届ける人の工夫や努力、思いを考えることを通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚をもつこと。

単元・題材について

学習指導要領 (2) ア(ア)(ウ) イ(ア)

飲料水の供給の仕組みや経路、人々の協力などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりしてまとめ、飲料水の供給のための事業の様子を捉え、それらの事業が果たす役割を考え、表現することを通して、飲料水を供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解できるようにすること。

児童の実態

単元の目標

- ① 飲料水を供給する事業は、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解する。
- ② 節水など自分たちにできることを考え、表現することができる。

単元の指導について

本単元では、自分たちの日常生活を見直して、きれいな水が24時間365日、自分たちのもとに届いていることに気付かせたい。

また、浄水場を見学したりすることを通して、安全で安定的な飲料水の供給は、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることにも気付かせたい。そこには、たくさんの人々の工夫や努力があることも考えさせる。

さらに、水資源は有限であるということに気付くことで、地域社会の一員として、節水など自分たちにできることにも目を向けさせる。

「つかむ・見通す」段階では、自分たちの生活経験を振り返ったり、水道の水と川の水を比較したりすることで、気付いたことや疑問に思ったことを交流し、『きれいな水はどのようにして、わたしたちのもとに届くのだろう。』という学習問題を設定し、学習計画を立てる中で、学習の見通しをもたせる。

「追究する」段階では、どこから、どのようにして飲料水が自分たちのもとに届くのか、その経路について追究する。その際、配水池や浄水場、ダムについて取り扱う。浄水場の見学からは、水をきれいにする仕組みや働く人々の工夫を学習し、ノートにまとめる。情報を整理したり思考を可視化したりする際には、思考ツールを活用する。

「まとめる・広げる」段階では、これまで調べてまとめてきた知識を振り返り、人々のさまざまな工夫や努力によって、飲料水が安全で安定的に水道水を供給していることに気付かせる。また、節水など、地域社会の一員として自分たちにできることを考えさせ、表現させたい。

単元の評価規準

【社会的事象への関心・意欲・態度】	【社会的な思考・判断・表現】	【観察・資料活用の技能】	【社会的事象についての知識・理解】
<p>① きれいな水がどのようにして自分たちのもとに届くのかについて関心をもち、主体的に調べたり考えたりしようとしている。</p> <p>② 地域社会の一員として、川や森林の環境を守る人々の活動に関心をもち、自分から節水などに取り組もうとしている。</p>	<p>① 浄水場の見学や具体的資料などから調べたことをもとに、水は多くの人の努力や工夫によって、安定的に供給されていることを考え、表現している。</p> <p>② 節水など自分たちにできることを考え、適切に表現している。</p>	<p>① 水の経路について、教科書・副読本・インターネットで調べ、ノートにまとめている。</p> <p>② 浄水場の見学で気付いたことや分かったことについて、思考ツールを活用してまとめている。</p>	<p>① 飲料水が、配水池や浄水場、ダムや森林によって確保され、豊かできれいな水を計画的に供給していることを理解している。</p> <p>② 飲料水の供給のための事業は、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解している。</p>

子供の深い学びの姿

飲料水を供給する事業は、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解し、地域社会の一員として自分たちにできることを考えようとする。

段階	時	○おもな学習活動 ・ 具体的内容 □ まとめ	【 】教師の評価規準 (評価方法) ◇指導の手立て ☆思考を活性化させるアクティブポイント<用いる思考スキル>
つかむ・見通す	①	<p>○水道の水と川の水を比較し、気付いたことや疑問に思ったことをもとに学習問題をつくり、問題を解決するための見通しをもつ。</p> <p>・水は日常生活のさまざまな場面で使われており、身近な存在であることに気付く。</p> <p>・水道の水と川の水を比較し、きれいな水がどのようにして自分たちのもとに届くのかを予想し、話し合う。</p> <p style="text-align: center;">家ではどんなことに使っているかな？</p> <p style="text-align: center;">きれいな水は、どのようにしてわたしたちのもとに届くのだろう。</p> <p>・学習問題を解決する見通しをもつ。</p>	<p>【関・意・態】① きれいな水がどのようにして自分たちのもとに届くのかについて関心をもち、主体的に調べたり考えたりしようとしている。(発言、ノート)</p> <p>◇水道の水と川の水を比べ、気付いたことや疑問に思ったことを発表させる。</p> <p>☆ 石狩川の水に対する関心を高め、どのようにきれいな水になったのかという予想をゆさぶり、調べて解決したいという意欲を導きだす。 【思 A-①⑤】 <S⑧関連付ける></p>
追究する	②	<p>○ 毎日使う水が、どこからどこを通過して自分たちのもとに届くのか、水が供給される経路を調べる計画を立てる。</p> <p>・水の経路について調べ、川から蛇口に水が届く順序について知り、ノートにまとめる。(川・ダム・浄水場・配水池・蛇口)</p> <p style="text-align: center;">旭川は川が多いな。家の近くにも流れている。 遠足で行った公園には噴水があったな。 あれはどこから来ているんだろう？</p> <p style="text-align: center;">水は、さまざまな場所を通過して、わたしたちのもとに届く。</p>	<p>【技能】① 水の経路について、教科書・副読本・インターネットで調べ、ノートにまとめている。(発言、ノート)</p> <p>◇関連する資料に着目させ、資料の内容を読み取らせる。</p>
追究する	③ ④	<p>○配水池や浄水場の働きを調べ、まとめる。</p> <p>・配水池や浄水場の写真や資料を見て、気付いたことをノートにまとめる。</p> <p style="text-align: center;">地震があったときに、給水をしているニュースが流れていたな。何か対策があるのかな？</p> <p style="text-align: center;">配水池には、安定して水道に水を送る働きがあり、浄水場には、川の水をきれいにする働きがある。</p>	<p>【知・理】① 飲料水が、配水池や浄水場、ダムや森林によって確保され、豊かできれいな水を計画的に供給していることを理解している。(発言、ノート)</p> <p>◇関連する資料に着目させ、資料の内容を読み取らせる。</p>

	<p>○浄水場を見学する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水場を見学することで、その仕組みを確認する。 ・見学や浄水場の方の話から、水をきれいにする仕組みや働く人々の工夫や努力について知り、まとめる。 <p>⑤ ⑥ ⑦</p> <p>・消防署や警察署みたく、働く人々の工夫や努力があるのかな？</p> <p>浄水場で働く人々は、水の安全を守るためにさまざまな工夫や努力をしている。</p>	<p>【技能】② 浄水場の見学で気付いたことや分かったことをまとめている。 (発言, ノート)</p> <p>【思・判・表】① 浄水場の見学や具体的資料などから調べたことをもとに、水は多くの人の努力や工夫によって、安定的に供給されていることを考え、表現している。 ◇見学の視点を伝え、着目させる。</p>
	<p>○ダムや森林を守る人たちの工夫や努力について調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忠別ダムの場所や働きについて知り、複数の写真や資料から、森林を守るための工夫や努力に気づき、ノートにまとめる。 <p>⑧</p> <p>・森でキャンプをしたときに、小川があったな。</p> <p>ダムや森林を守る人たちのおかげで、豊かできれいな水が安定してわたしたちのもとに届く。</p>	<p>【知・理】① 飲料水が、配水池や浄水場、ダムや森林によって確保され、豊かできれいな水を計画的に供給していることを理解している。(発言, ノート) ◇関連する資料に着目させ、資料の内容を読み取らせる。</p>
	<p>○水の循環について調べ、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習をもとに、水の循環についてノートにまとめる。 ・水の循環を理解し、水は貴重な水資源であることを理解し、ノートにまとめる。 <p>⑨</p> <p>・そうか、蛇口の水は、排水溝から下水処理場に行っていたのか！</p> <p>水は循環しており、たくさんの人の工夫や努力のおかげで、24時間365日わたしたちのもとに届いている。</p>	<p>【知・理】② 飲料水の供給のための事業は、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解している。(発言, ノート)</p> <p>★今まで学んできたことを、思考ツールを活用して表現することで、自分の考えを整理したり広げたりすることができる。【思A-⑩】<S⑩広げてみる> ◇関連する資料に着目させ、資料の内容を読み取らせる。</p>
<p>まとめる・広げる</p>	<p>○単元を振り返り、地域社会の一員として自分たちにできることを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習してきたことを整理し、学習問題について考えを書く。 ・節水など自分たちにできることを考える。 <p>⑩</p> <p>・お風呂の残り湯を洗濯に使うのも節水だったのか！ ・うちのシャワーヘッドは節水型だった！</p> <p>たくさんの人々の工夫や努力によってつくられた水は、使う量や使い道を考えることが大切である。</p>	<p>【関・意・態】② 地域社会の一員として、川や森林の環境を守る人々の活動に関心を持ち、自分から節水などに取り組もうとしている。(発言, ノート)</p> <p>【思・判・表】② 節水などの自分たちにできることを考え、適切に表現している。(発言, ノート)</p> <p>★生活とのつながりを意識させることで、「自分にできることは何か」に気付かせる。【思A-⑫】<S⑧関連付ける></p>

パフォーマンス・シート「水はどこから」(10時間学習)

名前 _____

学習問題「きれいな水は、どのようにしてわたしたちのもとにとどくのだろう」

	②	③④	⑤⑥⑦	⑧	⑨	⑩
学習内容	毎日使う水がどこからどこを通過して自分たちのもとに届くのか、水の経路を調べる。	配水池には、安定して水道に水を送る働きがあり、浄水場には、川の水をきれいにする仕組みがあることが分かる。	浄水場を実際に見てみることで、その仕組みについて理解を深める。働く人々が、安全でおいしい水を作るためにさまざまな工夫や努力をしていることが分かる。	ダムや森林を守る人たちのおかげで、豊かできれいな水が安定して供給されていることが分かる。	水の循環をまとめることで、飲料水を供給する事業の仕組みや働く人々の工夫や努力を関連させて考えることができる。	水は貴重な資源であり、大切にしなければならぬことが分かり、地域社会の一員として、自分たちにできることを考えることができる。
レベル4	資料の情報から必要な部分を選び、それぞれの場所の役割を予想しながら、水の経路を正しくノートに書く。	写真や資料の必要な部分を選び、自分の気づきや新たに疑問に思ったことをノートに書く。	浄水場の仕組みと、働く人々の工夫や努力、これまでの学習を関連付けて考える。	写真や資料の必要な部分を選び、自分の気づきや新たに疑問に思ったことをノートに書く。	水の循環について、調べたことや気付いたことを人々の工夫や努力と関連付けてまとめている。	地域社会の一員として、自分ができることやその影響について根拠をもって書いている。
レベル3	資料の情報から必要な部分を選び、水の経路を正しくノートに書く。	写真や資料の情報から必要な部分を選び、自分の気づきを付けて足してノートに書く。	働く人々の工夫や努力に気づき、これまでの学習と関連付けて考える。	写真や資料の情報から必要な部分を選び、自分の気づきを付けて足してノートに書く。	水の循環について、調べたことや複数の気付いたことを分かりやすくまとめている。	地域社会の一員として、自分ができることを複数書いている。
レベル2	資料の情報から必要な部分を選び、水が通る場所を複数ノートに書く。	写真や資料の情報から必要な部分を選び、ノートに書く。	働く人々の工夫や努力について複数気付く。	写真や資料の情報から必要な部分を選び、ノートに書く。	水の循環について、調べたことや気付いたことをまとめている。	地域社会の一員として、自分ができることを書いている。
レベル1	資料の情報から必要な部分を選び、水が通る場所をノートに書く。	写真や資料の情報をそのまま抜き出してノートに書く。	働く人々の工夫や努力に気付く。	写真や資料の情報をそのまま抜き出してノートに書く。	水の循環について、調べたことをまとめている。	水は貴重な資源であり、大切にしなければならぬことが分かる。

3 本時の学習

(1) 目標

身近な存在である水が届く仕組みに関心を持ち、水が届けられる経路や水をきれいにする仕組みについて、主体的に調べ、考えしようとする意欲をもつことができるようにする。

【社会的事象への関心・意欲・態度】

(2) 展開 【 1時間目 / 10時間扱】

* 思考アクティブ化シート B-① 【 課題意識重視 】

	児童の活動	思考	□教師の働きかけ◎主な発問◆教師の評価(評価方法) ★思考を活性化させるアクティブ化ポイント <用いる思考スキル>
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○ 複数の日常生活の写真から「水」が身近な存在であることに気付く。 ・消防署の水, トイレ, 洗濯, プール, 手洗い, 水飲み ○ 本時の課題を提示する。 	全体	<ul style="list-style-type: none"> □ 身近できれいな水を想起させるために, 日常生活の写真を提示する。
わたしたちが使っている水について考え, 学習問題をつくらう。			
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の蛇口から出た水を見て, きれいで透明であることを確認する。 ○ 石狩川の水を見て, 普段自分たちが飲んでいる水と同じであることを知る。 ○ 石狩川の水がどこから来たものかを予想する。 ・水道局, 山, 海, 川, ダム ○ 石狩川の水であることを知る。 ○ 石狩川の水がどのようにして, きれいな水になるのかを予想する。 ・だれかがきれいにしている。 ・どこかできれいにしている。 ・どこかを通ってきている。 ○ 疑問に思ったことを整理して, 学習問題をつくる。 	<p>全体</p> <p>全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 学校の蛇口からペットボトルに水を汲み, そのきれいさを確認する。 □ 石狩川から汲んできた水を提示し, 蛇口から出る水と同じように, 普段飲んでいる水であると伝える。 ◎ この水(石狩川の水)はどこから持ってきたと思いますか。 □石狩川の水であることを伝える。 □実際の水を見せたり, 導入で使った写真を振り返ったりしながら, 子供の思考をゆさぶる。 ◎ この水(石狩川の水)は, 一体どうやってこの水(蛇口から出た水)に変身するのでしょうか。 <p>★ 石狩川の水に対する関心を高め, どのようにきれいな水になったのかという予想をゆさぶり, 調べて解決したいという意欲を導きだす。</p> <p>【思 B①-⑥】<S①多面的に見る></p> <ul style="list-style-type: none"> □ 児童の疑問を板書で整理する。 □ ここで生まれた疑問を基に, 学習問題を考えさせる。
きれいな水は, どのようにして, わたしたちのもとに届くのだろう。			
終末	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題を解決するための見通しをもつ。 ・どこからどこを通ってきているのか。 ・水がきれいになる秘密。 ○ 本時の学習の振り返る 	<p>個人 全体</p> <p>個人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ この問題を解決していくためには, どのようなことが分かればよいですか。(水の経路, 浄水の仕組み) ◆ 学習問題を解決するための具体的な見通しをもっている。 (発言, ノート) ◆ 身近な存在である水に関心を持ち, 水の経路や水をきれいにする仕組みなどについて, 主体的に調べようとしたり考えたりしている。 (ノート)

(3) 評価

◇評価規準の具体（ 評価方法：発表，ノート ）

【社会的事象への関心・意欲・態度】

- 大いに満足できる（AA）：**身近な存在である水に関心を持ち，水道の水と川の水との比較をもとに，学習問題を解決するための見通しを具体的に立て，自分なりの予想を立てている。
- 十分に満足できる（A）：**身近な存在である水に関心を持ち，水道の水と川の水との比較をもとに，学習問題を解決するための見通しを立てている。
- おおむね満足できる（B）：**身近な存在である水に関心を持ち，学習問題を解決するために必要なことを考えている。
- 努力を要する児童への指導：** 学習問題を確認し，解決のための方法を考えるように促す。

(4) 板書計画

わたしたちが使っている水について考え、学習問題をつくろう。

蛇口の写真
水道の水

きれいな水
とう明

川の水の写真
川の水

どのように？

学習問題
きれいな水は、どのようにしてわたしたちのもとにとどくのだろう。

<見通し>

- どこからどこを通過しているのか
- 水がきれいになるひみつ
- 水道局や浄水場とは何か

<調べ方>

- 教科書
- 副読本
- インターネット
- 本
- 見学

- だれかがきれいになっている
- どこかできれいになっている
- どこかを通過している